

「乳房の悪性腫瘍(右・左)」入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

経過	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~4日目	手術後5~7日目
治療について (手術日・退院日など)							ドレーンが抜去され、リハビリが進めば退院可能です。 
安静度・リハビリについて	病院内を自由に歩くことができます。 	歩いてあるいは車イスで手術室へ移動します。	ベッド上で安静にしてください。寝返りや膝たてはできません。酸素終了後、少しずつ離床可能です。	病院内を自由に歩くことができます。リハビリ:手指運動から始めます。痛みにあわせて、肩の運動も始めます。			
食事について	食事は夕食まで、水分は2時まで摂れます。	飲んだり食べたりできません。うがいはできます。	帰室3時間後から水分が摂れます。	朝から常食になります。 			
薬剤について (点滴・内服など)	内服の薬は指示がない限り今まで通り飲んでください。 	朝から点滴を行います。内服の薬は中止します。	点滴を行います。 	点滴は本日で終了です。症状に応じて内服薬を追加します。			薬剤師から退院後の薬の内容と管理について説明があります。 
検査について	外来で行った検査に追加があれば適宜検査を行います。 			朝、採血があります。レントゲンの検査があります。 			
処置について (ガーゼの交換など)	呼吸訓練を行います。	点滴の針を留置したままにします。弾力性のストッキングを着用します。	酸素マスク、心電図モニターをつけます。	歩行後に弾力性のストッキングを外します。創部の観察を行います。			創の管(ドレーン)が少なくなってきたら抜去します。
清潔について (シャワー・入浴など)	入浴して下さい。 	入浴できません。 	汗など掻いたらその都度看護師が体を拭きます。	看護師が蒸しタオルにて体を拭きます。	髪の毛を洗うことができます。 		ドレーン抜去後シャワー可です。
排泄について		手術室で尿を出すための管を入れます。	離床が出来れば尿の管は抜けます。	尿の回数をチェックしてください。 			
患者さん及びご家族への説明	外来にて医師から手術の説明があります。手術前後の経過について説明します。看護師から病棟内の説明があります。		医師から手術結果についてご家族の方に説明がありますので、手術室の前でお待ち下さい。 				医師から退院について説明があります。看護師から退院後について説明します。 

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。